

## (2) 診療科群

再集計用の「診療科群」として以下の 11 の診療科群を設定した。各診療科群にどのレセプト診療科を含めるかについては、調査票で以下の設定を例示し、それに基づき各病院が自院のレセプト診療科の診療内容等により判断して再設定する方法をとった。

診療科群		診療科群に含まれると想定されるレセプト診療科(初期設定)
1	内科群	内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・胃腸科・循環器科・心療内科・アレルギー科・リウマチ科・リハビリテーション科
2	小児科群	小児科
3	精神科群	精神科・神経科
4	外科群	外科・形成外科・美容外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・小児外科・皮膚泌尿器科・泌尿器科・こう門科
5	整形外科群	整形外科・リハビリテーション科
6	産婦人科群	産婦人科・産科・婦人科
7	眼科群	眼科
8	耳鼻いんこう科群	耳鼻いんこう科・気管食道科
9	皮膚科群	皮膚科・性病科
10	麻酔科群	麻酔科
11	放射線科群	放射線科

### 3. 科目

病院会計準則に則った損益計算書様式で1ヵ月分の損益の記載を求め、科目毎に定めた基準により収益・費用を各診療科に計上した。各科目に含まれる内容は以下のとおりである。

区分・科目	集計内容
医業収益	入院診療収益、室料差額収益、外来診療収益、保健予防活動収益、受託検査・施設利用収益、その他の医業収益、保険等査定減
医業費用	
材料費	医薬品費、診療材料費、医療消耗器具備品費、給食用材料費
給与費	給料、賞与、賞与引当金繰入額、退職給付費用、法定福利費
委託費	検査委託費、給食委託費、寝具委託費、医事委託費、清掃委託費、保守委託費、その他の委託費
設備関係費	減価償却費、器機賃借料、地代家賃、修繕費、固定資産税等、器機保守料、器機設備保険料、車両関係費
その他の医業費用	研究研修費、経費、控除対象外消費税等負担額、本部費配賦額
医業外収益	受取利息及び配当金、有価証券売却益、運営費補助金収益、施設設備補助金収益、患者外給食収益、その他の医業外収益
医業外費用	支払利息、有価証券売却損、患者外給食用材料費、診療費減免額、医業外貸倒損失、貸倒引当金医業外繰入額、その他の医業外費用

### 4. 調査種類と内容

調査種類	調査内容
一般原価調査	レセ電算ファイル・Eファイル・Dファイル（DファイルはDPC対象病院のみ）等の収集、病院毎の部門設定、病院全体の収益・費用を各診療科に割り振るための基礎数値（病院全体の収支、患者数、職員・勤務状況等）調査
特殊原価調査	手術・検査・画像診断部門の各診療行為別の資源投入量（給与費等）調査

### III 計算結果（概要）

#### 1. 基礎数値

##### (1) 一般原価調査対象施設数等

###### ① 病床規模別

	20～199床	200～499床	500床以上	全病院
病院数	32	71	24	127
平均病床数	136	334	638	342
平均延べ入院患者数	2,803	7,854	15,524	8,031
平均延べ外来患者数	6,234	12,454	24,973	13,252
平均常勤換算医師数	31	59	173	73
平均レセプト診療科数	7	12	16	12

###### ② 開設者別

	国立公立	医療法人	その他	全病院
病院数	34	51	42	127
平均病床数	453	241	373	342
平均延べ入院患者数	11,029	5,576	8,585	8,031
平均延べ外来患者数	17,730	8,833	14,995	13,252
平均常勤換算医師数	121	47	67	73
平均レセプト診療科数	14	9	12	12